

公益社団法人 日本青年会議所 北陸信越地区 富山ブロック協議会

J C ブランディング委員会

委員長 渋谷 辰則

<p>設 置 背 景</p>	<p>私たち富山ブロック協議会は一県一青年会議所の設立精神を基に、情報共有や交流促進等をもって9 L O Mの架け橋となるべく、運動、活動を行ってきました。その一方で、課題もあります。まず対内においては、各L O M内に蓄積されている事業構築ノウハウ、先進的な取り組みなど、共有することで各L O Mの益となる情報がまだ多く存在するにも関わらず、十分に共有できているとは言えません。そして対外においては、情報発信ツールの進化に合わせたより効果の高いP Rの手段を模索すべき時が来ています。今こそ富山ブロック協議会が主体となり、L O M間の情報共有と市民からの支持をさらに強化することで、各地域内におけるJ Cの存在価値をより高めていく必要があります。</p>
<p>設 置 目 的</p>	<p>各事業の広報支援及びL O M間の情報共有の促進を目的とします。 また、市民からのJ Cの認知度と好感度の向上を目的とします。</p>
<p>運 動 計 画 (K P I も 記 載)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. L O Mの事業の広報支援をします。 (K P I : メンバーのうち5 %が他L O Mの事業に1 回以上参加) 2. L O M間の事業構築に関する情報共有を促進します。 (K P I ① : 2 0 2 1年1 月末日までに県内9 L O Mと情報共有のプラットフォームを構築する) (K P I ② : 委員長のうち7 0 %がプラットフォーム内の情報を有効活用) 3. L O M間の先進的な取り組み、独自性の高い事業に関する情報共有を促進します。 (K P I : 本取り組みに対してメンバーのうち5 0 %からの高評価) 4. 市民からのJ Cの認知度と好感度を高めるための情報発信をします。 (K P I : 合計動画再生回数8 , 0 0 0回) 5. B O Mの事業の広報と運営の支援をします。 (K P I : B O M事業の広報を1 0 0 %実施) 6. ブロックアワードを実施します。 (K P I ① : 各L O Mが実施するすべての事業の報告議案のダイジェスト版を閲覧できる状態) (K P I ② : 参加者のうち9 0 %からの高評価) 7. その他のB O M事業を運営します。 (K P I : 連絡調整を1 0 0 %実施)
<p>運 動 手 法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各L O Mの事業内容及び開催予定日を事前に他L O Mへ共有するために、各L O MのF a c e b o o k 広報記事をB O Mからシェアすることで、L O M間の情報共有を促進します。 2. 県内9 L O Mで実施される全事業の情報共有を行うために、L O Mの垣根を越えた情報共有プラットフォームを構築することで、より効果的で効率的な事業構築とさらなるL O M間の連携が実現できる体制の構築に寄与します。 3. 各L O Mの先進的な取り組みや独自性の高い事業を共有するために、それをムービーや記事等にしてメールやS N S で共有することで、新たな挑戦に対する意欲を高めます。 4. 市民からのJ Cの認知度と好感度を高めるために、ショートムービーとS N S を使った対外の情報発信をすることで、市民の協力を得やすい環境づくりに寄与します。 5. B O Mの事業の広報と運営をするために、メール、F a c e b o o k 、Y o u T u b e チャンネル等の運営を行うことで、B O M事業の成果に寄与します。 6. 他の模範となる事業を行ったL O Mメンバーを称えるために、ブロックアワードを実施することで、メンバー全体のより良い事業を作りたいという意欲を高めます。 7. L O M間の連絡調整機関として野球大会の運営、わんぱく相撲ブロック大会の連絡調整を行うことで、J C I 日本恒例事業を円滑に進めます。
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>富山県体育協会、富山県相撲連盟、S N S 各社、富山県、富山県内地方自治体 富山県内9 L O M、J C I 東京、J C I 名古屋、 N O M : ブランディング戦略会議、L O M財産共有委員会、組織価値浸透委員会</p>